

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	斎場管理運営						
担 当 課 係 名	環境防災 課		生活環境 係		作成者	加藤隆政	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	総合計画の除外施策					総合計画の ページ
	基本計画						
	主要施策						
予 算 費 目	一般 会計	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 環境衛生費			
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度		新規 / 継続の区分				
性 質 区 分	☒ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理						
根 拠 法 令 等	仙北市火葬場条例						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務						
運 営 方 法	☒ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助						

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	全市民
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	墓地、埋葬等に関する法律に基づく火葬場を運営する。（同法に規定する「国民の宗教的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉に見地から支障なく火葬が行われること」を目的とする）
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	火葬業務の実施と施設の維持管理。

【事務事業の推移】

（単位：千円）

		項目	単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	利用可能回数	回	366	365	
	成果指標	利用回数	回	116	118	
投下コスト	項目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)			3,112	4,072	
	財源内訳	国庫支出金				
		県支出金				
		地方債				
		その他				
		一般財源		3,112	4,072	
	人件費 (B)		—	785	807	
		職員数	—	0.1	0.1	
		職員平均人件費	—	7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		—	3,897	4,879	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	10,648	13,367	
			—			
	市民1人当たりのコスト(円)		—	122	155	

【事務事業の今までの成果】

地理的要因により、田沢・生保内地区の市民にとってはきわめて利用しやすい。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	広域市町村圏組合での運営が一般的、自治体単独運営の斎場は、近年、指定管理者制、または施設管理以外をすべて外部委託するケースが増えている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	将来的には広域化が望ましいが、田沢・生保内地区住民にとっては存続を希望するものと思われる。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	施設がまだ使用に耐える状況である。将来的には広域市町村圏組合への併合もあり得る。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	地理的要因や火葬需要等考慮した場合、引き続き必要な事業と考える。

一次評価診断図

